



社協 ひこね

【第189号】

平成28年4月15日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

E-mail hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jp

貸衣装室第2土曜日試行営業スタート!

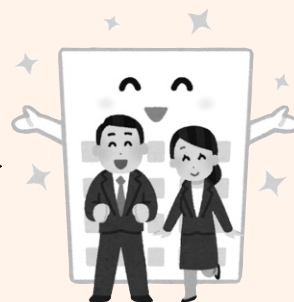
＜5～7月の土曜営業日＞

5月14日 6月11日 7月9日

※8月以降の営業日については次号でご確認下さい



就職面接時のスーツ等の
貸し出しを通じてみなさまの
再出発を応援いたします!



もっと便利に！社協の貸衣装室

平成28年3月より、彦根市社会福祉協議会の貸衣装室がさらにご利用いただきやすくなったこと、みなさんご存知ですか？

かねてから、本会の貸衣装室をご利用いただいたみなさまには「対応がとてもよかった」など好評をいただいております、併せて、「休日にも営業してほしい!」というご要望をたくさんいただいております。そこで、当面の間、第2土曜日の営業を試行的に実施することとなりました。これまで、平日にお越しいただけなかったみなさま、この機会にぜひご利用ください。

また、4月1日よりスーツ(男女)の貸し出しも始めました。就職面接時のスーツ等の貸し出しを通じて、利用者みなさまの再出発を応援いたします。スーツの貸し出し料については、一定の要件に該当する方は無料です。その他にも、たくさんの衣装を取りそろえていますので、いろいろなシーンにご利用ください。

詳細は8ページをご覧ください

★トピックス★

①便利になります貸衣装!

(詳細: 1、8ページ)

②市内で開始!「子ども食堂」

(詳細: 4ページ)

③子育て中のあなたへメッセージfor You

(詳細: 6ページ)

こちらのQRコードから→
本会のホームページを
ご覧いただけます。
ぜひ1度ご覧ください!



平成28年度 彦根市社会福祉協議会

事業計画

昨年度に引き続き「地域」を舞台に活動する地域のみなさんが主体的に福祉のまちづくりに参画し、よりよい「地域」での暮らしを実現していくため『第1次地域福祉活動計画』に沿って、市全域で福祉活動を展開してまいります。

また、生活困窮者支援、権利擁護・成年後見制度、災害支援等、新たな地域福祉課題への対応に向け、地域のみなさんとともに次の事業を推進してまいります。

《主要事業のみ掲載》

法人の組織・基盤の強化

- ・社会福祉法人制度改革への対応
（ガバナンス・財務規律の強化、経営状況の開示、地域における公益的な取組）
- ・総務課の新設
- ・職員研修制度の充実

地域福祉の推進

- ・いきいき安心推進事業への支援
- ・地域サロン立ち上げへの支援
- ・ちょいボラ活動の推進
- ・心配ごと相談事業、なんでも相談会
- ・つなぎ資金の貸し付け（生活困窮対策）
- ・福祉のまちづくり活動助成事業
- ・福祉団体・ボランティアグループ助成事業
- ・善意銀行運営事業（善銀ボックス設置協力店の増設）

広報・啓発活動

- ・彦根市福祉大会の開催
- ・福祉の出前講座の開催
- ・広報紙「社協ひこね」の発行
- ・インターネットホームページの運営
- ・QRコードによる情報発信

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金助成金による地域活動

- ・小地域福祉活動助成事業（自治会福祉活動応援事業）
- ・社協ひこね点字・音訳事業
- ・生活困窮者等緊急支援事業（越年対策）

南老人福祉センター運営事業（市指定管理事業）

- ・チャレンジ機能向上事業
- ・生きがい健康づくり事業
- ・発表会・作品展の開催
- ・H&Hネットワーク事業
- ・お楽しみ映画会

在宅福祉サービスの充実

- ・介護保険事業（ケアプラン作成、ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業）
- ・障害福祉サービス事業（ホームヘルプサービス事業、同行援護事業）
- ・地域包括支援センター運営事業（ハピネス・いなえ）
- ・地域福祉権利擁護事業（日常的な金銭管理・書類等預かり）

衣装貸付事業

- ・営業日の拡大（毎月第2土曜日の午後も営業）
- ・スーツなどの貸し出し（就職面接、就労活動を応援）



詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

また、次の場所においても自由に閲覧できます。

- ・彦根市社会福祉協議会事務局（平田町670）
- ・彦根市南老人福祉センター（田原町13-2）
- ・彦根市南デイサービスセンター（田原町13-2）
- ・彦根市北デイサービスセンター（馬場一丁目5-5）

車いすの無料貸し出し
行なっています！

彦根市社会福祉協議会では、外出や福祉体験学習などにご利用いただくための車いすを無料で貸し出しています。貸出期間は1週間です（延長をご希望の際は都度ご相談ください）
お申込みはTEL:0749-22-2821まで

平成27年度 赤い羽根 共同募金 実績報告

昨年10月1日から12月31日まで全国一斉に実施しました赤い羽根共同募金運動につきましては、みなさまから温かいご支援をいただきありがとうございました。
お寄せいただいた募金は、彦根市内の小地域福祉活動への助成をはじめ、高齢者、障がい児・者、次世代育成の各支援事業や広報・啓発事業など地域福祉活動の推進に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金運動にご支援ご協力ありがとうございました。

平成27年度の募金総額 13,581,463円

赤い羽根(一般)募金 9,711,096円

戸別募金	6,568,508円
街頭募金	234,730円
法人募金	1,221,906円
学校募金	258,984円
職域募金	593,429円
個人募金	802,935円
イベント募金	30,604円

滋賀県
共同募金会

彦根市共同募金委員会へ助成

県内の福祉施設へ助成

市内で取り組む
地域福祉活動の
推進に活用！

歳末たすけあい募金 3,870,367円

戸別募金	3,347,084円
職域募金	104,712円
団体・個人募金	418,571円

地域福祉活動支援事業

★歳末地域福祉事業
★生活困窮者支援

★子育てサークル活動事業
★募金・助成活動事務費

平成27年度 歳末たすけあい募金 助成事業一覧

お寄せいただきました「歳末たすけあい募金」は、ふれあいサロンやクリスマスのつどい、高齢者への友愛訪問など、新たな年を迎える歳末の時期に実施する福祉のまちづくりを推進する活動に活かされました。

平成27年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり事業

(単位：円)

区分	助成団体	助成額	事業内容
NPO	乳児保育園☆ゆうゆうハウス☆	36,500	クリスマス会
	NPO法人彦根育成会	80,000	障害をもつ人も持たない人も「クリスマスのつどい」
	NPO法人障害者の就労と余暇を考える会メロディー	31,000	第13回障がい児・者とともに集う音楽会
	彦根市身体障害者更生会	27,660	女性部 新年の集い
	みんなの広場	48,540	第13回ふれあいサロン
	さざなみネット	38,000	世代間交流食事会
	アカシヤ	43,000	老人ふれあい活動(サロン)
	かいつぶりの会 彦根支部	43,000	かいつぶりの会のクリスマス会
	田原町ボランティアグループ「どーむ」	40,000	第15回ふれあいサロン
	フラワーブーケ	40,000	クリスマスプレゼント作り(ポーセリング)
	ボランティアグループ久留美	30,000	ふれあいサロン
	ボランティア彦富	15,000	ふれあいサロン
	うるおい	27,000	高齢者ふれあいサロン
	ひまわりの会	37,453	クリスマスのつどい
	ボランティアグループみなみ	28,000	ふれあいサロン
	肥田町ボランティアサークルひだまり	40,000	サロン(和み会)
	ボランティア稲里	38,000	ふれあいサロン
	ボランティア金沢	10,000	「年末わいわい広場」ふれあいサロン
	HotHot〜ほどほど〜	17,975	HotHot〜ほどほど〜クリスマス会
	サロンあしたば	40,000	クリスマス会
	西沼波町ボランティアサークル	40,000	西沼波町福祉クリスマス会
	障害児者交流ボランティア「かけはし」	40,000	「親・子・ボランティア交流のつどい」クリスマス会
	上石寺町ボランティアグループ「幸水の里」	43,000	平成27年度第2回ふれあいサロン
	きすな	34,000	第6回ふれあいサロン「きすな」
	さわやかクラブ	26,000	ふれあいサロン
	彦根市肢体不自由児父母の会	40,000	クリスマスのつどい
	下石寺町ボランティアグループ「ほっこり」	23,000	高齢者ふれあいサロン
	出路町ボランティアグループ	21,000	新春 小学生とおとしよりの交流会
	普光寺町ボランティアサークル燦々会	38,650	高齢者にこころサロン
	チャイルド・パーク	44,000	焼いも大会と工作
	体を使って遊ぼう「にじいろkids」	40,000	歳末たすけあいお楽しみボウリング大会
	地域文庫「おおきな木ぶんこ」	40,000	お正月のおいわい会 かまどの火でピザや焼いもを焼こう!
	おひさま文庫	40,000	年末お楽しみ会
	びゅうくらぶ みつば	28,506	杵と臼でお餅つき&クリスマス会
	彦根市母子福祉のぞみ会	40,000	平成27年度クリスマス会
	合 計	1,249,284	

平成27年度「歳末たすけあい運動」地域福祉事業

(単位：円)

助成団体	助成額	事業内容
学区(地区)社会福祉協議会(19学区(地区)社協)	2,330,000	友愛訪問・ふれあい餅つき大会、歳末お見舞い、懇談会等
彦根市社会福祉協議会	140,000	生活困窮者支援事業

心配ごと相談所
開設しています

相談するところが分からない困りごとを相談していただく最初の窓口として、彦根市福祉センターにて毎週水・金曜日13時～16時「心配ごと相談所」を開設しています（予約不要、相談料無料）
TEL:0749-22-0294（相談専用）



彦根市共同募金委員会

「あー、おながいっばい！」

——「子ども食堂」市内でも開始！——

「ごますりなんて初めてや」

「このじゃがいも、めっちゃ大きいなあ」

これは、今年の2月13日に、平田町にある福祉センター内の「男女共同参画センターウィズ」で始まった、「かめのご子ども食堂」に来ていた子どもたちの言葉です。

みなさんは「子ども食堂」というものをご存知ですか。これは、「ごはん」を通じて、さみしさやしんどさを抱える子どもたちを身近な地域で見守り育てていく、地域ぐるみで子どもを大事にする居場所として近年、全国的に注目を集めている取り組みです。県内でも昨年頃から、各地で取り組み出され、このたび市内初の「子ども食堂」として、「NPO法人 Links（リンクス、以下リンクス）」さんによる「かめのご子ども食堂」が始まりました。

リンクスは、主に市内で地域活性化や市民活動の支援などをされています。また、近年では本会の「福祉のまちづくり活動助成」を活用した「学び育ち教室 Learning Links（ラーニング リンクス、以下「L教室」）」という活動や、外国にルーツを持つ子どもたちを支援するボランティア

育成に向けた勉強会など、学びや生活にさまざまな困難を抱える子どもたちの支援活動にも力を注がれています。

かねてから「子ども食堂」を「やってみたいなあ」と思っていた「L教室」のボランティアサポーターである戸田さんが、リンクス代表の柴田さんから先駆的な活動についての講座を紹介されて参加したことがきっかけとなりました。

戸田さんと柴田さんを中心に、「L教室サポーター」の中の協力者らと「まずはやってみよう！」と動きだしました。そのうち、戸田さん同様「子ども食堂」をしたいという市内の活動希望者らとつながることができ、いよいよ活動開始となりました。「かめのご食堂」の「かめ」とは、彦根城の別名である「金亀城」が由来で、彦根の子どもたちを大切にしたいという思いが込められています。

当日は、参加者19名、ボランティアサポーター11名で、野菜たっぷりのポトフや煎り大豆などを作りました。また、当日使用されたお米は、市民のみなさんから本会の善意銀行に寄付いただいたものを提供しま

した。

日頃からごはんを作っているという子はいましたが、さすがに煎り大豆は誰も作ることがなく、活動の協力者である栄養士さんから「昔は煎った大豆を石臼で粉にしたのよ」などの説明があり、食を通じた学びもありました。

戸田さんは「かめのご食堂」をお腹も心も満たされる場所にしたい」と話されます。本会では、そういった思いをこれからますます応援していきます！



↑ リンクス代表の柴田さん（左）と「かめのご食堂」リーダーの戸田さん

「かめのご食堂」に関するお問い合わせは下記まで

リンクス代表：柴田 雅美さん

TEL：090-2061-5135

「子ども食堂」に興味のある人、 この指と～まれっ！



4ページの記事をご覧になって「子ども食堂」に興味を持たれた方、「私もやってみたい！」と思われた方、彦根市社会福祉協議会といっしょに、あなたの思いを形にしていきませんか

- 私も「子ども食堂」をやってみたいけど、まずは何から始めたらいいのかな？
 - いっしょに「子ども食堂」をやってくれる仲間がほしいなあ。
 - 「子ども食堂」に必要なお金や食材はどうやって集めたらいいのかな？ などなど
- こういった思いを持たれた方はぜひ1度、彦根市社会福祉協議会にご相談ください！

あなたと「子ども食堂」で共に活動してくれる仲間の募集や、活動の開始に必要な助成金の申請手続きのお手伝い（例：申請書類の書き方についての助言）など、あなたの思いをお聞きし、それに沿った活動がスタートできるよう、本会が全力でサポートいたします。

まずは下記まで、お気軽にお問い合わせ・ご相談ください(〇〇)/

彦根市社会福祉協議会 地域福祉課まで
TEL：0749-22-2821 FAX：0749-22-2841
E-mail：hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jp



↑「かめのご食堂」の様子

親子も忙しい時代だからこそ、もう一度ふりかえり「子どもの食育（5つの力）」についてじっくり考えてみましょう。



最近お子さんと一緒に料理していますか？家族みんなで食卓を囲んでいますか？
そのような時間の共有は食への関心をのばし、食べ物に感謝する気持ちを育む良い機会になります。また一緒に囲む食卓は団らんのある場でありながら、食事マナーやバランスのよい食生活を覚える学びの場になります。

世の中に食べ物があふれ、子どもが気軽に食べ物を手にすることができる時代になりました。親・子どもに忙しき様々な「弧・個食」がすむ中で、どのようにして子どもに食を伝えていったらよいか悩むところでしょう。

○おやこで食育を...
毎日の食事をきちんと味わって、おいしく食べることは子どもの心とからだの発育と健康のための第一歩です。

保健師からのメッセージ 95
年代別健康づくり情報！
(ライフステージに応じた健康づくり)



今回のテーマ
子どもの食育
「食育5つの力を
育もう！」

料理ができる力

家の人といっしょに料理を作ってみよう。もりつけも工夫して、料理を楽しもう。



元気なからだがある力

早寝・早起き、運動をたっぷりしよう。食べ過ぎや欠食・むし歯に注意しよう。



食育 5つの力

食べ物をえらぶ力

買い物に行き、いろいろな食材を知ろう。主食・主菜・副菜のバランスも考えよう。



食べ物のいのちを感じる力

自分で野菜を育ててみよう。食を通じて、食べ物や自然に感謝しよう。



食べ物の味がわかる力

たくさんの食べ物を食べて味を覚えよう。形・匂い・さわった感じ・歯ごたえ・音など五感でおいしさを感じよう。



参考：日本食生活協会おやこの食育教室資料



子育て中の あなたへ

メッセージ for You



今まさに、子育て中のあなたを応援するため、市内のさまざまな子育て支援団体などの紹介や、関係者、子育ての先輩からのメッセージをお届けするコーナー。
今回は「図書館を考える会」さんの素敵な活動や思いについて、いろいろ教えていただきました！

聞き手（以下、聞）…はじめに、どのような活動をされているのか、教えてください。

「図書館を考える会（以下、図）」
「図書館を考える会」は、1999年に発足し、今年で設立100周年を迎える市立図書館のさらなる充実を目指して活動しています。現在の図書館は市内の北部にあり、南部に住まわれている方には利用しにくいことから、「市内中央部にもう1つ図書館を！」という訴えもしています。

また、活動を通して「図書館に若いお母さんにもどんどん来てほしい」という思いが生まれ、7年前から「おひざでだったこのおはなしかい」（以下、「おはなしかい」）を始めました。主に乳幼児（未就園児）を対象に、毎月第3水曜日の11時から、市立図書館で行っています。「子どもの読書は耳から始まる」と言われていることから、読み聞かせや手遊び、わらべうたを大切にしています。普段、家におられるときにも遊んでもらえることが大事なので、1回の「お

はなしかい」の中で、同じ手遊び、わらべうたを2、3回繰り返しています。最近は毎回だいたい14〜5組、多い時では20組の親子さんが来られています。聞…では次に、子育て中の親御さんに関わられる中で、どんな悩みをよく聞かれるか教えてください。

図…本当に悩まれている方はなかなか来られていないように思います。そもそも、「図書館の場所が分からない」という声も聞きます。

ただ、お母さんたちからは「子どもにどんな本を読み聞かせた方がいいか？」とよく聞かれますので、「美しい日本語・きれいな日本語で書かれた、楽しい絵本を選んであげてください。」とお伝えしています。本に関連して「子どもはこういったことで喜ぶよ」という、子育てのアドバイスをさせていただくこともあります。

また、「おはなしかい」が、年の近いお子さんのおられるお母さん同士の友達づくり、出会い・交流のきっかけになっています。



▲「おひざでだったこのおはなしかい」の1シーン（市立図書館にて）
子どももお母さんも、おはなしの世界に引き込まれ、メンバーさんを見つめるまなざしが輝いていました。

ることは、とても嬉しく思っています。

聞…ありがとうございます。では最後に、子育て中の方々にメッセージをお願いします。

図…私たちが「おひざでだったこのおはなしかい」を大事にしているのは、お子さんにとってお母さんの膝の上は1番安心できる場所、そこに座っている間はお母さんを独占できる最も幸せな時間だからです。

「おはなしかい」に2人のお子さん連れのお母さんが来られたら、上のお子さんにはお母さんの膝の上に座ってもらい、下のお子さんには上のお子さんの膝の上に座ってもらうようにしています。

すると、上のお子さんはお母さんを独占できるのでとても喜ばれるのですが、下のお子さん

<お問い合わせ先>

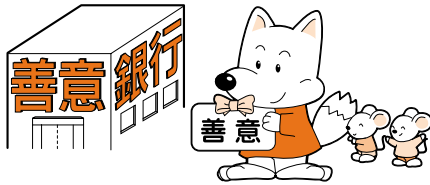
「図書館を考える会」代表：久木 春次さん
TEL：0749-28-0765

<お知らせ>

- 「おひざでだったこのおはなしかい」
- 毎月第3水曜11時より市立図書館にて開催中
- お時間が合えばいつでも見に来てください！



もとても喜ばれるんです。下のお子さんにも楽しい雰囲気伝わっているのだと思います。ちよつとの時間だけでいいので、ぜひお家でもそうしてもらえらと思ひます。
子育ての基本は「手を離して、目を離さない」ことだと言われています。子どもにベッタリくつき過ぎず、かといって手を離し過ぎず、その加減が難しいと思います。この言葉は、手は離しても、意識は常に子どもに集中させ、気配で子どもを感じられることが大切だと教えてくれているように思ひます。
彦根市立図書館の児童書コーナーで行っている「おはなしかい」、ぜひ1度見に来てください。



金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
昭和電工ユニオン彦根支部	100,000円
ボランティアグループほほえみ	5,000円
安井満雄	30,250円
金城小学校4年3組	2,464円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
匿名	タオル・食器
福川洋子	おむつ
匿名	キャリーバック
匿名	下着・タオル類
匿名	お米 4.5kg
匿名	おむつ
匿名	下着・パジャマ
彦根部会郵便局長夫人会	タオル
匿名	楽器（木琴・太鼓）
匿名	紙おむつ・ティシュペーパー
辻堂町老人会	下着・衣類・タオル・石鹸
澤 隆司	タオル・シート
八月十六日	石鹸
匿名	タオル
田中章代	ガスコンロ1台・衣類・毛糸
匿名	布
匿名	衣類
近藤英子	石鹸
匿名	衣類・下着
大阪ガスずらん会	デジタルカメラ2台
株式会社マルハン彦根店	車椅子1台

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。

あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成28年1月1日~2月29日

〈古切手、ハガキ、使用済みテレホンカード〉（敬称略）

△彦根市ふたばデイサービスセンター △彦根市社会福祉課 △保健体育課
△株式会社シガドライウィザーズ △株式会社ワールドプラン彦根営業所
△彦根相互トラック㈱ △川瀬馬場町駅地区老人会 △東山保育園 △彦根市
精神障害者家族会「集まろう会」 △藪野光子 △障害福祉課 △北川 悟
△保険年金課 △NPOぽぽハウス △シニアクラブ寿楽会 △平田大沢清草
会 △南藤塚時計店 △要約筆記サークルキャロット △(古沢・駅東) 加藤末
子・小椋茂子・中村房子・今井恵美子・谷田佐乃・中村和子 △(公社) 自衛衛
普及会彦根教室 △株式会社 スリーテック △榎田 薫 △榎北川化成
△株式会社ヤマヨ △辻堂町老人会 △澤 隆司
△ババ タカシ △生活環境課 △榎ナイキ彦根工場 △牧村 徹 △八月十
六日 △千菊幸子 △ダスキンホームインステッド彦根・長浜ステーション
△近江第二ふると園 △株式会社マルハン彦根店 △ミタニダンススタジオ
△中地区公民館 △若林照男 △彦根市内郵便局 △上西川町老人クラブ「法寿
会」 △彦根商工会議所 △匿名（8件）

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉（敬称略）

△市立病院訪問看護ステーションほほえみ △彦根市身体障害者更生会
△彦根相互トラック㈱ △北川 悟 △シニアクラブ寿楽会 △辻堂町老人会
△澤 隆司 △牧村 徹 △西脇 幸子 △千菊幸子 △榎川地工務店
△彦根市納税課 △若林照男 △木下恵美子 △匿名（6件）

お知らせ

善銀ボックス新たな協力店(3か所)

(順不同・平成28年1月~2月末現在)

- ★スイス 様（中数町）
- ★有限会社デンデンヒコネ 様（原町）
- ★彦根市男女共同参画センター ウィズ（平田町）

現在善意ボックス設置店は、市内15か所になりました。ホームページで掲載しております。

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
切り絵講座	5月6日(金)より 原則毎月 第1・3金曜日	AM 9:30 ~ AM11:30	24名	無料 材料費実費	指先を使い、脳を活性化させましょう！ 色とりどりの綺麗な作品ができます。	4月25日(月)
絵手紙講座	5月24日(火)より 原則毎月 第4火曜日	AM 9:30 ~ AM11:30	20名	無料 材料費実費	季節や場面に合わせ、自由に絵で気持ちを 伝えましょう。	5月16日(月)
囲碁・将棋講座	5月6日(金)より 原則毎月 第1・3金曜日	PM 1:30 ~ PM 3:30	16名	無料	「囲碁・将棋」同時開講します。初心者から ベテランの方まで、どなたでも参加でき ます。	4月25日(月)
パソコン講座	11月8・9・10日 上記3日間	AM 9:30 ~ AM11:30	15名	無料 材料費実費 1,000円	年賀状作成ソフトを使って、初めての方で も簡単にできる年賀状を作ります。	パソコンを持参できる方 (Windows7以上)
シニア元気塾	9月・10月・11月(全6回) 9/8・9/29・10/13・ 10/27・11/10・11/24	AM 9:30 ~ AM11:30	15名	無料 材料費実費	今年度も、「歴史探訪ウォーク」「シニア料 理教室」を開催します。	8月31日(水) 運動制限の無い方
うたの広場	5月13日(金)より 原則毎月 第2・4金曜日	PM 2:00 ~ PM 3:00	50名	無料	昔懐かしい、童謡や唱歌、歌謡曲など当時 を懐かしみながら皆さんと一緒に歌いまし ょう。	5月2日(月)
何でも相談	6月1日(水) 9月7日(水) 12月7日(水)	AM 9:30 ~ AM11:30		無料	併設の「地域包括支援センターいねえ」「南 デイサービス」、「市社会福祉協議会地域福 祉課」等と連携し相談業務を行います。	左記日程以外でも、随時 受付しております。

①受講希望の方は、応募締切日までにハガキ・FAXにて、「希望講座」「氏名」「住所」「電話番号」を明記し、下記までお申し込みください。

②定員になり次第締切とさせていただきます。受講者の方には1週間~5日前にハガキにて、ご案内させていただきます。

③受講者人数が定員に達しない場合は、お申し込みいただきました場合でも、講座を中止させていただく場合がありますので、ご了承ください。(お申し込み者には、ハガキにてお知らせいたします)

※その他、詳しい事につきましては電話等でお気軽にお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105 彦根市田原町13-2 TEL 0749-43-6700 FAX 0749-43-6711

読者の声

南老人福祉センターからのお知らせの中で、お楽しみ映画会開催日時が書いてありましたが、映画なら何でもでなく、ジャンル、題名等紹介していただければ嬉しい。

(稲部町 Yさん)

貸衣装ニュース!!

- ・単品貸出OK！
- ・市外の方OK！

○貸衣装の種類（スーツ）が増えました！

価 格 表		
女 性	留 袖・色留袖	5,000～25,000円
	訪問着・附下	8,000～18,000円
	振 袖	30,000～35,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
	スーツ	3,000円
男 性	紋服	6,000～8,000円
	モーニング	4,000～8,000円
	略礼服	3,000円
	スーツ	3,000円
子ども	祝着	3,000～5,000円
	男児スーツ	2,000～2,500円
	女児ドレス・スーツ	2,000～2,500円

この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

毎月第2土曜日
営業スタート！

営業時間（日・祝日・第2土曜以外は休み）

月～金曜日 8：30～17：15

第2土曜日 13：00～17：00

※土曜日に限り、最終受付は16：30まで
（貸衣装の受取・返却は17：00まで）

お問合せ先

【場 所】彦根市福祉センター別館1階 貸衣装室
（彦根市平田町670）

【営業時間】月～金曜日 8：30～17：15（祝日は除く）

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会

電話：22-1122（直） FAX：22-2841

http://www.hikone-shakyo.or.jp

彦根市社会福祉協議会 賛助会員紹介

社会福祉法人あじさい福祉会（平田町）

＜こんなところ＞

障害福祉の事業所（生活介護、就労継続支援B型）や地域交流センターの運営を行われています。

★賛助会員のご加入ありがとうございます★

平成28年度 ボランティア活動保険 加入受付中！

ボランティア活動保険を活用して、活動中のケガや事故など、万が一の時に備えましょう！

*保険料/一人300円～（プランによって変わります）

*補償期間/加入日翌日～H29.3.31まで

*その他、ボランティア行事用保険等あります。

～詳しくは彦根市社会福祉協議会まで～

大好評！

社協クイズ 143

問題

さみしさやしんどさを抱える子どもたちを身近な地域で見守り育てる、地域ぐるみで子どもを大事にする「〇〇〇食堂」が市内でも始まりました！さて〇の中に入る文字は何でしょう？

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名（フリガナ）、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっとな話題等をご記入のうえ、平成28年5月2日（月）（当日消印有効）までに〒522-0041 彦根市平田町 670 彦根市社協「社協ひこね」クイズ係 までご応募ください。
抽選で5名様に“ふくしの店”からすてきなプレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
おしくも当選を逃された方、今回はがんばって！

前回（2月1日号）の答え

ワン
One でした。

当選おめでとうございます♪

岸本 和美さん 中屋敷鈴子さん 中川 敦美さん
橋本はるみさん 原 薫さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えてください。身近な地域が取りあげられるチャンス！